

自分で撮影した写真を使って、画像編集ソフト JTrim で加工したものを年賀状に使う方法を説明します。台紙用の写真にリサイズした小さい写真を貼り付けます。



- 台紙用写真をハガキサイズに合うようにトリミングする。
 - ①本日の教材から JTrim を起動する →



②JTrim 画面の右上の [元に戻す(縮小)] をクリックして縮小した画面を、 デスクトップの右側に寄せておく。

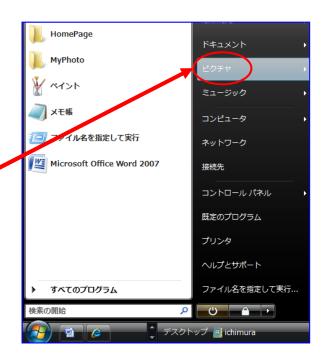


★自宅で自分用に使う方法の説明

1Windows のスタートをクリックする。



②ピクチャをクリックする。

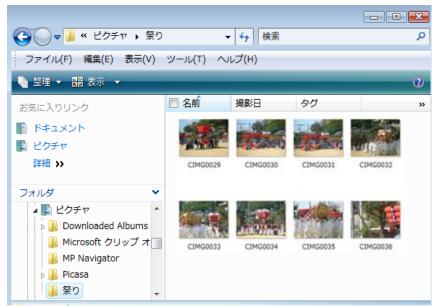


ピクチャ画面が表示される

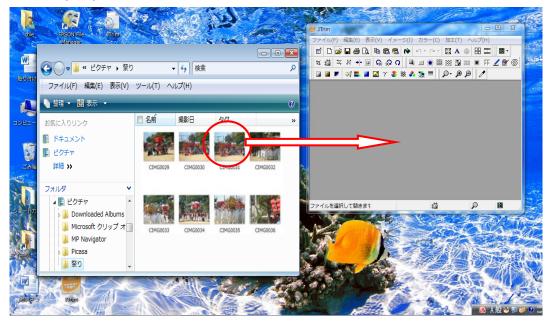
3ピクチャ画面が表示されて、保存されている名前のついたフォルダを表示している。(例えば旅行・祭り・孫と遊ぶなど・・)その中から年賀状台紙用に使うフォルダ(例えば祭り)をダブルクリックする。



◆祭りのフォルダが開いて写真が表示される。



⑤デスクトップに JTrim 画面とマイピクチャの祭りフォルダを並べて表示する。次に台紙用写真を JTrim 画面にドラッグする。



*他の開き方もありますが、この2画面方式が、写真が保存されているフォルダと写真をさがしやすいと思ってこの方式にしています。

⑥JTrim 画面に台紙用写真が挿入されます。[ファイルを開く] 画面は右上の 図で消して、JTrim 画面を最大にします。最大化するには、右上ボタンを クリックする。

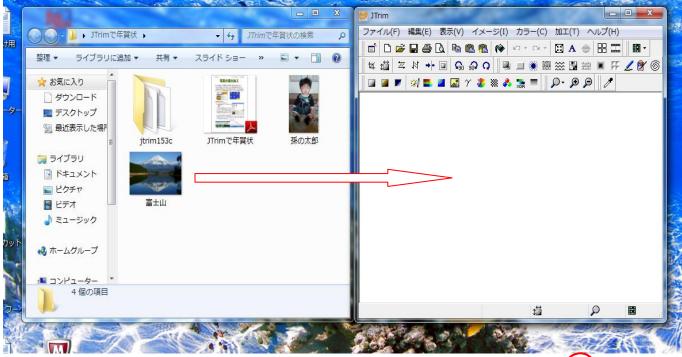


★教室で学習する方法の説明

- I -①②は同じ方法で行い、JTrim 画面を縮小して右側に寄せる。
- ●デスクトップ上に [JTrim で年賀状] フォルダがあるのでダブルクリックで 開いてフォルダを左側に寄せて JTrim 画面と並べる。
- ❸台紙用に使う富士山の写真を JTrim 画面へ、マウスでドラッグする。







④Trim 画面に台紙用写真[富士山]が挿入されます。[JTrim で年賀状フォルダ]は右上の▼で消す。JTrim 画面を最大化します。



ここからは自宅・教室同じ方法です

③ツールバーのズームイン又はズームアウトボタンを使って 写真の全体像が見える範囲に大きく表示する。



④メニューバーのイメージから[座標指定切抜き]をクリックして、[座標指定切り取り]画面の設定をする。最初に[縦横 比を維持する]のチェックをとって下記数値にする。(はがきサイズ)





*[座標1]x:O y:O

*[座標2]x: 148 y: 100



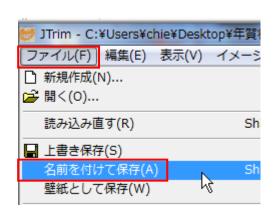
*入力完了後、[縦横比を維持する]にチェックを入れる。

(OK はまだ押さないこと)

*画像上に選択範囲(囲み枠)の表示があるので、ドラッグ して年賀状として使いたい部分の範囲を拡大する。



⑤範囲選択できた写真を保存する。メニューバーのファイルから[名前を付けて保存]をクリックする。 保存する場所はデスクトップとする。ファイル名を富士山として保存をクリックする。



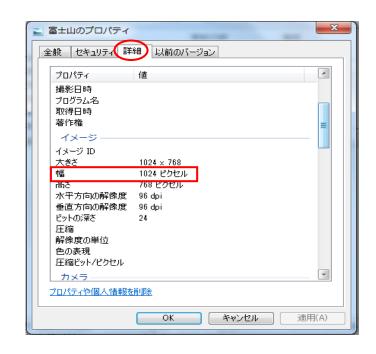


Ⅱ、貼り付ける写真を縮小するためのサイズを決める。

①今日は、台紙写真富士山の4分の1の大きさの、孫の写真を貼り付けます。そのために貼り付ける 孫の写真を縮小します。

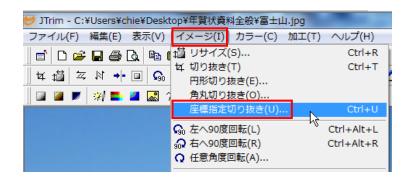
②富士山の写真の大きさ 1024÷4=256 (縮小する写真を256ピクセルにリサイズする) 写真 サイズの確認は、写真の上で右クリックしてプロパティから詳細タブを開きます。イメージの項目 に幅数値が表示されています。(単位はピクセルです) その数値を4 (好みの数値で OK) で割って 得た数値が縮小サイズです。256 は講座で使用する台紙用写真サイズから算出したもので、皆さん の写真を使う場合は次の手順で確認出来る数値を4で割ったものを使う必要があります。





Ⅲ. 貼り付ける写真をリサイズする。

- ② 台紙用写真を選んだ同じ手順で貼り付ける写真を選択する。講座では孫の写真を選択
- ③ JTrim に孫の写真が表示される。メニューバーのイメージから[座標指定切抜き]をクリックする。 [座標指定切り取り画面] が表示される。座標1・2の数字は触らない。[縦横比を維持する] のチェックをはずす。(OK はまだしないこと)





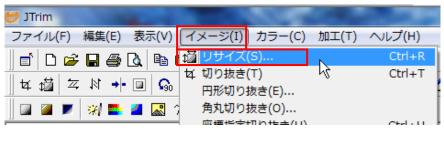
④写真上でドラッグして、残したい部分を範囲選択する。(囲み枠でかこむ) [座標指定切り取り画面]

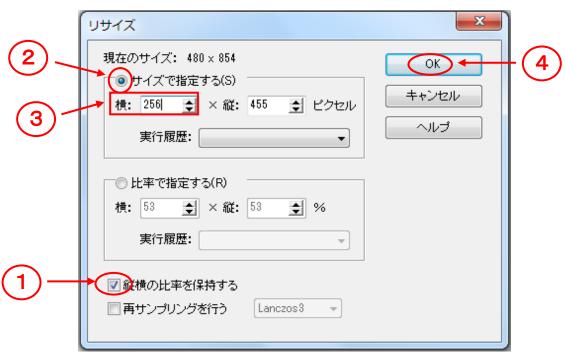
のOK をクリックする。JTrim 画像が範囲選択した写真になる。





⑤メニューバーのイメージから[リサイズ]をクリックするとリサイズ画面が表示される。[縦横の比率を保持する]にチェックを入れて、[サイズで指定する] にチェックを入れて、横: 256 と入力する。縦は触らないで OK をクリックする。これで、孫の写真が 256 ピクセルに縮小された。

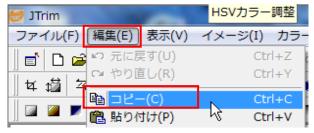




⑥*合成貼り付けにするため、JTrim 画面のリサイズ (縮小)した孫の写真をコピーして保存します。

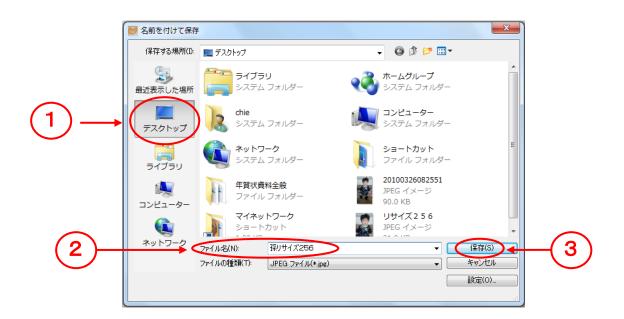
★メニューバーの編集から[コピー]をクリックする。

(コピーを忘れると合成貼り付けできません)



*次に保存します。メニューバーのファイルから [名前を付けて保存]をクリックする。保存する場 所はデスクトップで、ファイル名は、孫リサイズ 256 にしました。保存をクリックするとデスクトップに縮小した孫の写真が保存された。



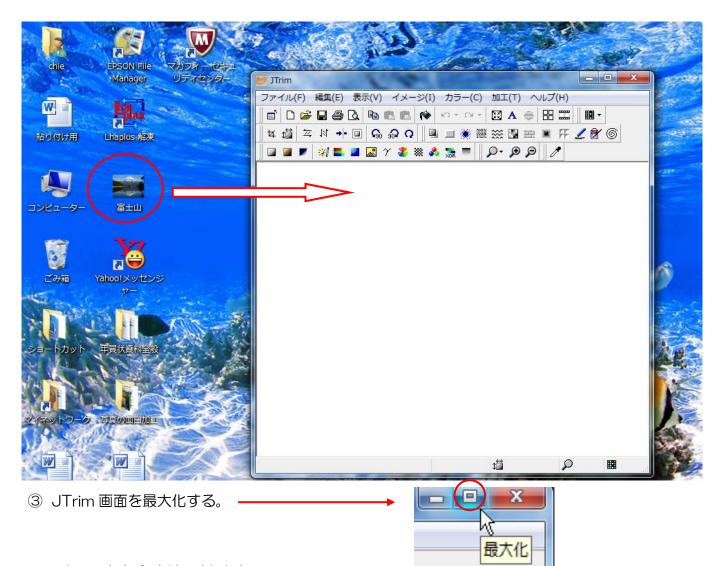


Ⅳ. 台紙用に加工した富士山の写真を開きます。

① JTrim 画面の右上の [元に戻す(縮小)] をクリックして縮小した画面に しておく。

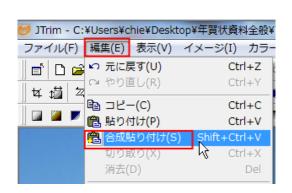


② 台紙用に加工した富士山の写真を JTrim 画面へマウスでドラッグする。



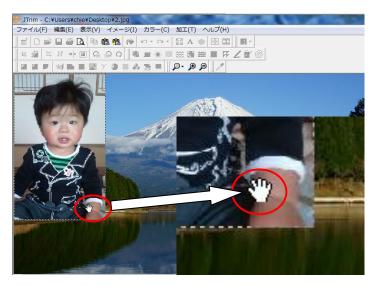
V. 孫の写真を合成貼り付けする。

①JTrim 画面の、メニューバーの編集から[合成貼り付け]をクリックする。富士山写真の左上に孫の写真が貼り付いて[合成貼り付けの]画面表示がでる。(この画面はまだ消さないこと。)





② 左上に周りが点線で囲まれた孫の写真が貼り付いている。カーソルを孫の写真に合わせると、白い手のマークが表示されるので、マウスでドラッグして位置を決める。位置が決まったら[合成貼り付け]画面の[位置確定]をクリックすると、孫の写真の周りの点線が消える。[合成貼り付け]の位置確定をクリックする前にもう一度確認しましょう。(合成貼り付け画面の位置確定をクリックすると貼りついた写真は動かせない)





VI. 写真に文字を入れる



サイズ

スタイル

文字色 】 背景色 | 枠線色 | 枠太さ: 0 | 😓 余白: 0 | 🚖 行間: 0.0 🚖

不透明率度:

B / U 縦書 透過

OK

キャンセル

①ツールバーから[文字入れ]をクリックする。文字入れ画面が表示されるので、フォントやサイズの設定をする。

☑ アンチエイリアス

フォント

HG行書体



- ◎フォントは HG 行書体を使いました。
- ◎文字サイズは90にしました。
- ◎透過にチェックを入れる。(凹にする)
- ◎文字色をクリックして色を選ぶ。

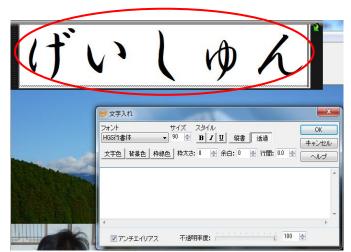
文字サイズは使用する写真の大きさと文字列の長さによって変化させる必要があります。

*文字が、文字入れ画面より外に表示される場合があるが、漢字変換して Enter で確定すると写真上に文字入力される。

背景色と文字色が同系色であると表示されていても見えないことがあるので背景に対して 目立つ文字色を選ぶこと。

★まだ、文字入れ画面を閉じてはダメ。

*写真上に迎春と、文字入力されているので、文字を配置したい場所にドラッグして移動する。 文字が小さいと思ったら[文字入れ画面]の、サイズ変更する。フォントや文字色も変更できる。 文字入れ画面を OK で閉じる



②他の文章を入力するとき、文字入れ画面を再度クリックする。文字入れ画面が表示されるが迎春の文字が残っているので、削除してから入力する。

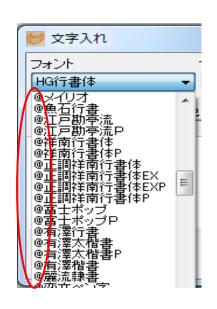
旧年中は大変お世話になりました。

今年もよろしくお願い申し上げます。

- ◎フォントは HG 行書体を使いました。
- ◎文字サイズは30にしました。
- ◎透過にチェックを入れる。(凹にする)
- ◎文字色をクリックして色を選ぶ。
- ③縦書きの文章を入れる。
- *フォント▼ ← この部分をクリックしたらフォントの種類が表示される。その種類の頭にアッ

トマーク@があるフォントは縦書き用です。



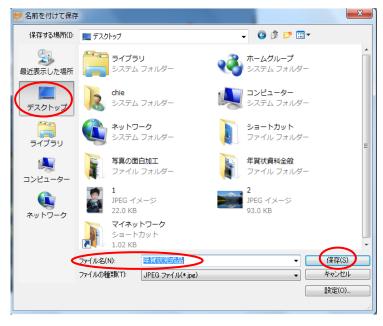


- ◎フォントは@正調祥南行書体を使いました。
- ◎文字サイズは25にしました。
- ◎縦書にチェックを入れる(凹にする)
- ◎透過にチェックを入れる(凹にする)
- ◎文字色をクリックして色を選ぶ。



*年賀状が出来たら、メニューバーのファイルから名前を付けて保存します。保存場所はマイドキュメントかデスクトップなど自分が、写真を取り出しやすい場所に保存します。





Ⅷ. プリントする。

キタムラなどの専門店で、専用はがき用紙にプリントしてもらうのが一番綺麗に出来ます。自分でプリントするときは、プリンターに付属してきたプリント専用ソフトを使うほうが綺麗にプリントできます。